

【活力】5. 海外戦略の推進

(1) 海外に開かれたネットワークづくりと輸出促進

■ 現状と課題

- ・国内では、少子高齢化や人口減少にともなう国内需要の縮小が懸念されている一方、経済成長が著しいアジアをはじめとする海外の市場拡大が期待されており、経済面において海外の活力や人材を取り込んでいくことが重要です。
- ・グローバル社会の進展に伴い、ビジネスや観光、文化、教育など多くの分野で訪日外国人が増加しており、特に、県内の人口当たり留学生数は全国トップクラスです。それらのネットワークを築き、県政のあらゆる分野で活用していくことが重要です。

■ これからの基本方向

- ・ものづくり産業や農林水産物、加工品、海外誘客など、分野別にターゲットとなる国・地域を定めた海外戦略を展開します。
特に、これまでの東アジアをはじめ、東南アジアや欧米など新たな地域を見据えた市場開拓に取り組みます。
- ・海外展開の基盤づくりに向けた海外とのネットワークを強化するとともに、留学生などの海外からの人材活用に取り組みます。
- ・世界に通用する青少年や、企業等の海外展開に資する国際人材を育成するとともに、芸術文化スポーツなど様々な分野での国際交流の促進を図ります。

■ 主な取り組み

①海外の活力を取り込む

- ・グローバルなものづくり産業やサービス産業の海外展開支援
- ・県産品である農林水産物や加工品・工芸品の輸出強化・外国人観光客の誘客と情報発信の強化などインバウンド対策の推進
- ・県産品と観光が一体となったプロモーションや展示・商談会、アンテナショップなどによる総合的な販路拡大

②海外の人材を取り込む

- ・留学生に対する支援と受入れの促進
- ・留学生の就業・創業支援など、留学生の能力を発揮できる仕組みづくり
- ・海外県人会や留学生OB等を活用した海外とのネットワーク強化
- ・国際理解講座の開催や外国語相談の充実など多文化共生の地域づくり
- ・外国人に対するホームページや携帯メール、情報誌を活用した防災、保健・医療など緊急時の情報提供の充実

③国際交流・国際貢献の推進

- ・県立美術館や県立総合文化センターなどを通じた芸術文化交流の促進と海外への情報発信
- ・国際スポーツ大会等の誘致の取り組み
- ・世界農業遺産を活用した海外への情報発信
- ・海外からの訪問団と県民との交流や、海外への交流訪問の促進
- ・各分野における国際交流ボランティア活動の促進

④国際人材の育成

- ・ALTや留学生を活用した世界に通用する青少年の育成
- ・産官学連携による企業等の国際人材の育成
- ・学校交流のコーディネーター配置等による訪日教育旅行の受入れ促進

■ 目標指標

指標名	基準値 (H26年度)	目標値	
		H31年度	H36年度
海外展開企業数	91事業者	118事業者	150事業者